



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-5550-7024

担当者の所属・氏名：放射線科診断・米満 篤弥

【研究責任者】

聖路加国際病院 放射線科 米満 篤弥

心臓カテーテル検査を行った方を対象とした画像解析に関する研究

1.研究の対象

2024年2月～2024年4月に当院での心臓カテーテル検査にて、血流解析ソフトウェアを用いて血流がどれだけ低下しているかの評価を受けられた方

2.研究の目的・方法

- ・現在、心臓カテーテル検査において、病変によって心臓の血管の血流がどれだけ低下しているのかを判断するために特殊なワイヤーを血管内に挿入し測定しているが、QFR解析はカテーテルで得られた造影画像からどれだけ血流が低下しているかをコンピューター上で非常に高い精度で血流評価が行える解析ソフトウェアがある。

今回このQFR解析について調査することで、解析者の違いによって解析結果に差が生じるのかを明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2024年10月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年5月27日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 カテーテル検査画像、病変部位 等